

【境谷小学校】 洛西中学校ブロックの小中一貫教育～令和7年度前期学校評価アンケート結果～

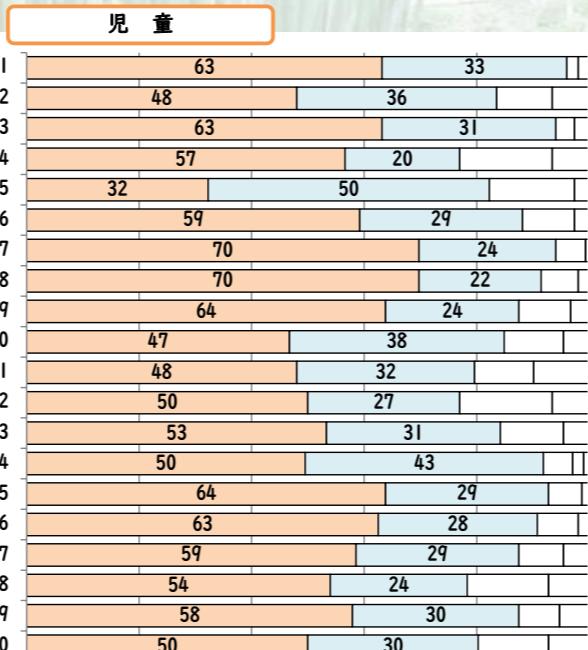
令和7年11月5日
京都市立境谷小学校

目指す子ども像

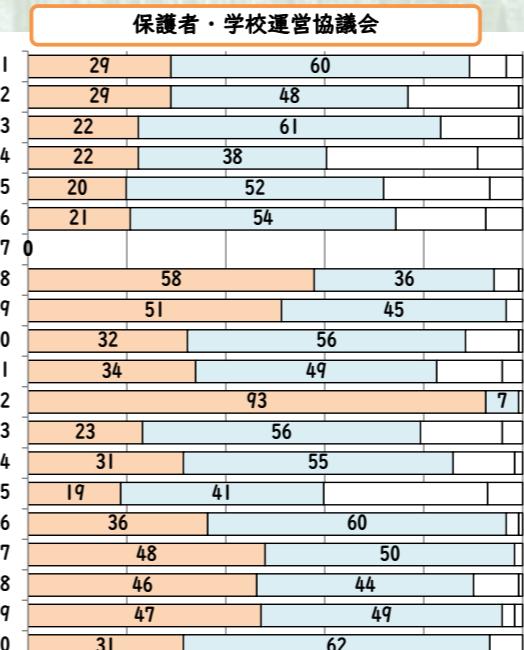
『自己実現に向けて、協働的に学び、粘り強く挑戦する子の育成』～9年間を通した系統性ある取組～
重点目標(1) 自己実現するための基礎学力・思考力育成 (2) 社会性・協調性を持った自律した児童・生徒の育成
本年度の方針

(1) 基礎学力を定着させ、自律的に学習できるような児童・生徒を育成するようにする (2) 規範意識を醸成し、自律した児童・児童・生徒を育成するようにする

質問項目	
①	学校の勉強はわかりますか。
②	自分の意見や考えを話すことができていますか。
③	人の意見や考えをしっかりきくことができていますか。
④	進んで本を読むことができていますか。
⑤	毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか。
⑥	毎日、家庭学習をすることができますか。
⑦	授業や学校生活の中でがんばったことを、先生はほめてくれますか。(児童のみ)
⑧	学校に楽しくかようことができていますか。
⑨	学校では、先生や友だちから大切にされていると思いますか。
⑩	地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができるていますか。
⑪	早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。
⑫	自分にはよいところがあると思いますか。
⑬	難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか。
⑭	学校のきまりや約束を守ることができますか。
⑮	自分から進んでそうじや係活動ができるですか(高:掃除や係活動、委員会活動ができるですか)
⑯	学校からのおたよりをお家の人に見せていますか。
⑰	わからないことや、困っていることを先生に相談することができますか。
⑱	お家の人に、学校でのできごとを話していますか。
⑲	お家の人や地域の人からほめられることがありますか。
⑳	地域の人との交流(生活科や総合的な学習の時間のゲストティーチャー・少年補導の行事)やゲストティーチャーとの交流、PTAぎょうじを楽しみにしていますか。



そう思う 大体そう思う あまり 思わない



そう思う 大体そう思う あまり 思わない

児童	大人	そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		分からない	
		児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	63	29	33	60	2	7	2	3	0	0	0
②	48	29	36	48	10	22	7	1	0	0	0
③	63	22	31	61	3	16	3	1	0	0	0
④	57	22	20	38	16	31	7	9	0	0	0
⑤	32	20	50	52	15	21	3	7	0	0	0
⑥	59	21	29	54	9	18	3	7	0	0	0
⑦	70	####	24	####	5	####	1	####	0	####	0
⑧	70	58	22	36	7	5	2	1	0	0	0
⑨	64	51	24	45	9	3	3	0	0	0	0
⑩	47	32	38	56	11	11	5	1	0	0	0
⑪	48	34	32	49	11	13	10	4	0	0	0
⑫	50	93	27	7	16	1	7	0	0	0	0
⑬	53	23	31	56	11	17	5	4	0	0	0
⑭	50	31	43	55	5	12	2	0	0	0	0
⑮	64	19	29	41	6	33	1	7	0	0	0
⑯	63	36	28	60	7	2	2	1	0	0	0
⑰	59	48	29	50	8	2	5	0	0	0	0
⑱	54	46	24	44	14	9	7	1	0	0	0
⑲	58	47	30	49	7	2	5	2	0	0	0
⑳	50	31	30	62	13	7	7	0	0	0	0

※単位は%、####は保護者未回答項目

「確かな学力」(アンケート番号①～⑦)

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑧～⑯)

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑰～㉚)

R 6 年度後期と比較すると、

児童は、全体的に肯定的な回答が増加傾向にある。

保護者は、全体的に肯定的な回答は減少傾向にある。

【結果】

- ①「学校の勉強はわかりますか」は児童の約9割が肯定的な回答をしている。
- ②「自分の意見や考えを話すことができていますか」は児童・保護者ともに約2割程度が否定的な回答をしている。
- ③「人の意見や考え方をしっかりきくことができていますか」は②の項目と比較すると、肯定的な回答の割合が大きい。
- ④「進んで本を読むことができていますか」は、児童は肯定的な回答の割合は大きいが、保護者はやや小さい。
- ⑤「毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができますか」は、児童の「そう思う」の回答は少ない。

【考察】

- ♪ 上質な授業に向けた改善
日々の授業における子どもたちの様子をふり返り、授業改善を図っていく。
♪ 対話力アップ
自分の意見や考え方を表現することに課題があるため、学習・生活場面において対話力や対人関係スキルを育成していく。

R 6 年度後期と比較すると、

児童は、全体的に肯定的な回答が減少傾向にある。

保護者は、全体的に肯定的な回答は減少傾向にある。

【結果】

- ⑧「学校に楽しくかようことができていますか」や
⑨「学校では、先生や友だちから大切にされていると思いますか」は児童・保護者ともに約9割が肯定的な回答をしている。
- ⑫「自分にはよいところがあると思いますか」は、保護者はほぼ全員が「そう思う」と回答しているのに対し、児童は約4分の1が自信をもてていない。
- ⑬「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」や
⑮「自分から進んでそうじや係活動ができるですか」は児童は非常に高い肯定率であるが、保護者の認識と相違がある。

【考察】

- ♪ 安全・安心な学校づくり
べての教職員すべての児童を見守っていく。
♪ 自治活動のハーモニー
自己有用感における働きかけが必要である。
子どもたちが興味をもちそうな地域行事や記録会をお知らせをしていく。

R 6 年度後期と比較すると、

児童は、全体的に肯定的な回答が減少傾向にある。

保護者は、全体的に肯定的な回答は減少傾向にある。

【結果】

- ⑯「学校からのおたよりをお家の人に見せていますか」は児童・保護者ともに約9割が肯定的な回答をしている。しかし、持ち物や提出物の忘れが多い実態がある。
- ⑰「わからないことや、困っていることを先生に相談することができますか」
- ⑲「お家の人や地域の人からほめられることがありますか」
- ⑳「地域の人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTAぎょうじを楽しみにしていますか」は、児童・保護者ともに肯定的な回答ではあるが、前年度と比較すると減少傾向にある。

【考察】

- ♪ 保護者との響きあい
おたより、「すぐーる」、HPの効果的な使い分けを行っていく。
♪ 生活科・総合的な学習の時間の再構成
意図的・計画的な探究活動の設定していく。